

P=ポイント

国 内		県 内	
10日	2022年11月家計調査、1世帯当たりの消費支出28万5,947円 2022年11月の家計調査では、1世帯当たり(2人以上の世帯)の消費支出は28万5,947円。物価変動の影響を除いた実質で前年同月比1.2%の減少。食料や家具・家事用品への支出減が全体を押し下げた。	11日	串間市、カーボンニュートラルに向け3者で連携 串間市は、カーボンニュートラルに向け、パナソニック㈱エレクトリックワークス社(大阪府)と、みやまパワーHD㈱(福岡県)との包括連携協定を締結。同市のエネルギー地産地消など10項目に取り組む。
11日	2022年11月景気動向一致指数、3カ月連続悪化 2022年11月の景気動向一致指数(CI、速報値、2015年=100)は、前月比0.5P低下の99.1と3カ月連続の悪化。一致指数を構成する10項目のうち集計済み8項目において、6項目が下落した。	12日	アジアナ航空、2年10カ月ぶりに本県便運航 宮崎-ソウル(韓国)を結ぶアジアナ航空(同)のチャーター便が宮崎ブーゲンビリア空港に到着。同航空は2020年3月以降定期便を運休しており2年10カ月ぶりの受け入れ。今後定期便の再開が期待される。
12日	2022年11月国際収支状況、経常収支2カ月ぶりの黒字 2022年11月の国際収支状況(速報)によると、経常収支は1兆8,036億円。円安や資源高で輸入額が増加したものの、外国との投資のやり取りを示す第1次所得収支の黒字幅が増加し2カ月ぶりの黒字となった。	12日	日向市、ワーケーション人材育成セミナー開催 日向市は、ワーケーションにおける地元事業者の参画や地元主導での事業実施への機運を高めるため、同市内の協力施設や事業者などを対象にした「ワーケーション人材育成セミナー」を開催。
12日	2022年12月景気ウォッチャー調査、前月比0.2P低下 2022年12月の景気ウォッチャー調査によると、景気の現状判断指数(DI、季節調整値)は前月比0.2P低下の47.9と2カ月連続の悪化。家計動向関連指数は上昇したが、企業動向関連と雇用関連の指数が低下した。	12日	宮崎市、市内518公園でトライアル・サウンディング実施へ 宮崎市は、民間のノウハウやアイデアを活用し、市内518カ所の都市公園の課題解決を図るとともに、魅力ある空間や賑わい創出のためのトライアル・サウンディング(市場調査)を2月から実施すると発表。
13日	2022年12月全国企業倒産件数、同年月間最多件数 ㈱東京商工リサーチ(東京都)によると、2022年12月の全国企業倒産件数(負債額1,000万円以上)は、前年同月比20.2%増の606件と同年月間最多の件数。新型コロナウイルス関連倒産は同67.5%増の243件。	15日	つの未来まちづくり推進機構、DXで鹿島DX研究会と連携 都農町の(一財)つの未来まちづくり推進機構は、佐賀県鹿島市の有志でつくる鹿島DX研究会と、デジタルトランスフォーメーション(DX)を活用した地域づくりに関する連携協定を締結。
16日	2022年企業物価指数、前年比9.7%上昇 日銀発表の2022年企業物価指数(速報値、2020年平均=100)は、前年比9.7%上昇の114.7と、年間ベースでの伸び率は比較可能な1981年以来、過去最高。品目別では電力・都市ガス・水道などが上昇した。	16日	椎葉村、公共遊休施設視察ツアー実施 椎葉村は、村が所有する遊休施設の利活用を目的とした視察ツアーを初めて開催し、県内外から5事業者が参加。国指定の伝統的建造物保存地区内にある物件などを視察した。
19日	2022年貿易統計、貿易収支額過去最大の赤字 2022年の貿易統計(速報)では、円安と資源高の影響から、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支額が19兆9,713億円の赤字と、比較可能な1979年以降で過去最大の赤字となった。	17日	県内産本格焼酎鑑評会、3年ぶりに開催 新型コロナウイルスの影響で2020年から2年連続中止となった県内産本格焼酎の鑑評会が3年ぶりに開催された。16社18工場から85点が出品され、熊本国税局の鑑定官が審査した。
20日	2022年12月消費者物価指数、前年同月比4.0%上昇 2022年12月の消費者物価指数(CPI、2020年=100)で、生鮮食品を除く総合指数は前年同月比4.0%上昇の104.1。上昇率4.0%は第2次石油危機で物価上昇していた1981年12月以来の41年ぶり。	18日	県、香港みやざき館KONNE設置を発表 県は、香港に海外では初、3例目となる新たなアンテナショップ「香港みやざき館KONNE」の設置を発表。この店舗は既存店「Genki-ya」をアンテナショップと認定する「特約店方式」。2023年2月9日開設予定。
25日	2022年11月月例経済報告、景気判断下方修正 2022年11月の月例経済報告によると、輸出入の弱含みや倒産件数の増加などから、国内景気の基調判断を「このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」と下方修正。	21日	JR日南線、南郷-福島今町間の運行を再開 JR九州は、2022年9月の台風14号の影響で運転を合わせていた日南線(南宮崎-志布志間)の一部区間のうち、南郷-福島今町間の運行を約4カ月ぶりに再開。全線開通は2023年3月末の見込み。
27日	2022年外国人新規入国者数、前年比約23倍増 2022年の外国人新規入国者数は、342万3,543人と前年に比べ約23倍の増加。政府が原則停止していた外国人の新規入国をビジネス目的や留学等に限り、同年3月に再開したことが影響。	23日	宮崎市、持続可能なまちづくりで宮崎放送と協定締結 宮崎市と㈱宮崎放送は、将来に向けた持続可能なまちづくりを共同で推進するため、パートナーシップ協定を締結。ICTを活用したスマートシティやゼロカーボンシティなどの推進に取り組む。